



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 芝浦メカトロニクス株式会社
 コード番号 6590 URL <http://www.shibaura.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 藤田 茂樹
 (氏名) 道嶋 仁

TEL 045-897-2425

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,392	2.7	284	—	231	—	24	—
28年3月期第1四半期	10,114	53.1	△70	—	△47	—	△246	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 39百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △194百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	0.49	—
28年3月期第1四半期	△4.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第1四半期	54,339	15,516	28.6	314.09
28年3月期	56,253	15,675	27.9	317.29

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 15,516百万円 28年3月期 15,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	23,000	4.9	500	2.6	400	△17.5	300	△10.4	6.07
通期	47,000	3.2	1,300	0.6	1,100	△6.2	800	7.7	16.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	51,926,194 株	28年3月期	51,926,194 株
29年3月期1Q	2,523,489 株	28年3月期	2,522,893 株
29年3月期1Q	49,402,904 株	28年3月期1Q	49,406,056 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績全般について

当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業環境は、海外では中国経済減速や欧州、中東の地政学的リスクの高まりがあり、また、6月下旬に行われた英国の国民投票でEU離脱の投票結果となったことから世界経済の先行きに対する不透明感が増しました。国内では、4月中旬に発生した熊本地震の影響や、6月下旬以降円高や株安が急激に進むなど懸念が強まり、総じて先行き不透明な状況が続きました。

当社グループでは、FPD (Flat Panel Display) 製造装置は、顧客の投資時期ズレ等の影響もあり受注は減少しましたが、売上は前年同期並みとなりました。

半導体製造装置は、顧客の投資時期のズレやモバイル機器用製造装置の需要減などもあり受注は減少しましたが、前工程装置の売上が伸びたため、売上は増加しました。全体として、受注は減少し、売上は若干増加となりました。また、収益性の高い装置の売上に占める割合が増加したことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増加しました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高は8,266百万円(前年同期比31.5%減)、売上高は10,392百万円(前年同期比2.7%増)、営業利益は284百万円(前年同期は営業損失70百万円)となりました。経常利益は231百万円(前年同期は経常損失47百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は24百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失246百万円)となりました。

②セグメントの業績について

(ファインメカトロニクス部門)

FPD前工程、半導体前工程ともに、顧客の投資時期ズレ等の影響もあり受注は減少しましたが、売上は計画通り増加しました。

部門全体でも受注は減少し、売上は増加しました。また、売上増に加え、収益性の高い装置の占める割合が増加したことなどにより、セグメント利益は増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は7,478百万円(前年同期比48.2%増)、セグメント利益は231百万円(前年同期はセグメント損失466百万円)となりました。

(メカトロニクスシステム部門)

FPD後工程、半導体後工程ともに、モバイル機器用製造装置の需要減などもあり受注は減少し、売上も減少しました。

真空応用装置は、売上は前年同期並みでしたが、IoT関連の需要増を受けて受注が増加しました。

部門全体では、受注、売上ともに減少しました。また、売上の減少にともないセグメント利益は減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は1,952百万円(前年同期比53.3%減)、セグメント損失は59百万円(前年同期はセグメント利益331百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,913百万円減少し54,339百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,664百万円減少し42,133百万円となりました。これは主に、現金及び預金、未収入金が減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ248百万円減少し12,206百万円となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産が減価償却等により減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,755百万円減少し38,822百万円となりました。これは主に、買掛金、短期借入金及び未払費用が減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ158百万円減少し15,516百万円となりました。これは主に、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間および通期業績につきましては、ほぼ当初の計画通りに推移していますので平成28年5月9日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、当社の業績は、第2および第4四半期に受注・売上が集中する傾向があるため、四半期別の業績には変動があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響額は軽微であります。

(3) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,026	6,272
受取手形及び売掛金	29,492	29,112
電子記録債権	673	1,062
商品及び製品	1,363	1,376
仕掛品	2,404	2,574
原材料及び貯蔵品	184	204
繰延税金資産	573	384
未収入金	1,324	504
その他	778	662
貸倒引当金	△23	△23
流動資産合計	43,797	42,133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,353	28,388
減価償却累計額	△19,191	△19,304
建物及び構築物(純額)	9,161	9,083
機械装置及び運搬具	4,318	4,573
減価償却累計額	△2,852	△3,062
機械装置及び運搬具(純額)	1,466	1,511
工具、器具及び備品	655	667
減価償却累計額	△527	△537
工具、器具及び備品(純額)	128	130
土地	119	119
リース資産	356	347
減価償却累計額	△274	△273
リース資産(純額)	82	73
建設仮勘定	334	160
有形固定資産合計	11,292	11,078
無形固定資産		
特許権	344	339
その他	158	144
無形固定資産合計	502	484
投資その他の資産		
投資有価証券	113	106
長期前払費用	6	6
繰延税金資産	155	149
その他	386	382
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	660	643
固定資産合計	12,455	12,206
資産合計	56,253	54,339

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,330	11,650
短期借入金	5,540	5,210
リース債務	36	39
未払法人税等	243	90
未払費用	3,252	2,824
前受金	1,278	1,009
役員賞与引当金	28	8
その他	563	709
流動負債合計	23,273	21,542
固定負債		
長期借入金	6,500	6,500
リース債務	55	43
長期未払金	4	2
退職給付に係る負債	7,291	7,279
役員退職慰労引当金	7	6
修繕引当金	333	335
資産除去債務	34	34
長期預り保証金	3,076	3,078
固定負債合計	17,304	17,280
負債合計	40,578	38,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,761	6,761
資本剰余金	9,107	9,107
利益剰余金	2,981	2,808
自己株式	△1,722	△1,722
株主資本合計	17,128	16,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21	15
為替換算調整勘定	342	283
退職給付に係る調整累計額	△1,817	△1,737
その他の包括利益累計額合計	△1,453	△1,438
純資産合計	15,675	15,516
負債純資産合計	56,253	54,339

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	10,114	10,392
売上原価	7,948	7,912
売上総利益	2,166	2,479
販売費及び一般管理費	2,237	2,195
営業利益又は営業損失(△)	△70	284
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	0	0
為替差益	76	—
デリバティブ評価益	—	192
その他	10	8
営業外収益合計	88	201
営業外費用		
支払利息	36	33
為替差損	—	193
デリバティブ評価損	13	—
その他	14	27
営業外費用合計	64	254
経常利益又は経常損失(△)	△47	231
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△47	231
法人税、住民税及び事業税	6	12
法人税等調整額	192	194
法人税等合計	198	207
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△246	24
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△246	24

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△246	24
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	△5
為替換算調整勘定	△4	△59
退職給付に係る調整額	47	80
その他の包括利益合計	51	15
四半期包括利益	△194	39
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△194	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	ファインメカ トロニクス	メカトロニク スシステム	流通機器 システム	不動産賃貸	
売上高					
外部顧客への売上高	5,046	4,182	384	501	10,114
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	16	0	—	19
計	5,048	4,199	385	501	10,134
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△466	331	△21	118	△38

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△38
全社費用(注)	△52
その他	42
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△47

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の研究開発費のうち全社共通に係る要素開発費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	ファインメカ トロニクス	メカトロニク スシステム	流通機器 システム	不動産賃貸	
売上高					
外部顧客への売上高	7,478	1,952	444	518	10,392
セグメント間の内部売上高又は振替高	12	5	0	—	18
計	7,490	1,958	444	518	10,411
セグメント利益又はセグメント損失(△)	231	△59	△0	150	322

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	322
全社費用(注)	△69
その他	△22
四半期連結損益計算書の経常利益	231

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の研究開発費のうち全社共通に係る要素開発費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。